

博士課程前期(人間科学部門)

科目区分		授業科目名	単位数	使用言語	要修得単位数	
必修	総合科学演習	総合科学演習	2	※1	2	
	コア科目	コア科目 A	2	※1	4	
		コア科目 B	2	※1		
	特別研究	特別研究(生命科学研究) 特別研究(人間行動研究) 特別研究(身体運動科学研究) 特別研究(言語研究) 特別研究(人間存在研究)	8 8 8 8 8	※1 ※1 ※1 ※1 ※1	主領域から8	
選択必修	専門科目	領域	分野			
		生命科学	生命科学	代謝生化学	2	※1
				キラル有機化学	2	※1
		脳科学研究	脳科学	後生動物進化学	2	※1
				先端的神経細胞科学	2	※1
		人間行動研究	認知行動学	神経情報制御論	2	※1
				脳機能解析学	2	※1
		人間行動研究	認知行動学	認知行動論	2	日本語
				時間行動論	2	日本語
		人間行動研究	人間行動学	認知言語論	2	日本語
環境行動論	2			日本語		
人間行動研究	人間行動学	適応行動論	2	日本語		
		社会行動論	2	日本語		
身体運動科学研究	身体運動科学	身体運動神経生理学	2	※1		
		身体運動生化学	2	※1		
身体運動科学研究	身体運動科学	身体運動適応学	2	※1		
		身体運動心理学	2	日本語		
身体運動科学研究	身体運動科学	身体運動解析学	2	※1		
		身体運動文化哲学	2	※1		
言語研究	言語科学	音声学	2	※1		
		音韻論セミナー	2	日本語		
		認知意味論	2	日本語		
		対照言語学	2	※1		
		比較語用論	2	※1		
		現代英語の文法と語法	2	日本語		
		言語構造論	2	日本語		
		コンピュータ言語学	2	日本語		
		応用言語学	2	英語		
		インターフェイス	2	英語		
心理言語学	2	英語				
人間存在研究	人間存在論	哲学・思想	2	日本語		
		応用倫理学	2	日本語		
		美的存在論	2	日本語		
		藝術存在論	2	日本語		
		日本文化論	2	※1		
		藝術文化論	2	日本語		
		メディア芸術論	2	※1		
他部門専門科目						
自由選択	リテラシー科目	研究倫理	1	日本語		
		ICTリテラシー	1	日本語		
自由選択	リテラシー科目	文書管理論	2	日本語		
		BCM (Business Continuity Management)	2	英語		
自由選択	リテラシー科目	リスク管理技術論	2	英語		
		総合科学共同セミナー	2	※2		
合計					30	

12  
主領域から8  
他領域から4

## 履修方法

- ① 必修科目「コア科目」は、「コア科目 A」、「コア科目 B」の順に連続して履修することとする。「コア科目 A」及び「コア科目 B」は、いずれも「現代リスク論」、「創造と想像」、「総合情報論」及び「文明と環境」の 4 クラスのうちから指定された 1 クラスを履修する。
- ② 必修科目「特別研究」は、所属する領域(以下「主領域」という。)の開設科目を履修する。
- ③ 選択必修科目「専門科目」は、主領域の開設科目から 8 単位、主領域を除く領域(以下「他領域」という。)の開設科目から 4 単位を修得する。なお、他領域の開設科目から修得する 4 単位には、他部門の専門科目を含むことが望ましい。
- ④ 自由選択科目には、③の選択必修科目「専門科目」の要修得単位数を超えて履修した科目及び広島大学大学院共通授業科目を含むことができる。また、主指導教員と協議の上、他研究科開設授業科目を含むことができる。
- ⑤ 博士課程リーダー育成プログラム履修者は、必修科目の「総合科学演習」、「コア科目」及び「特別研究」を除く授業科目について、主指導教員と協議の上、博士課程リーダー育成プログラムに対応したカリキュラムを自主編成することができる。
- ⑥ 使用言語欄に※1 を付した授業科目は、履修する学生の状況により、日本語、英語又は日本語及び英語の併用のいずれかの方法で実施する。
- ⑦ 使用言語欄に※2 を付した授業科目で使用する言語は、開講時に指定する。